

目次

第1章 基本的事項	1
1. 都市計画マスタープラン策定の趣旨	1
2. 計画の目標年次	1
3. 計画の対象区域	2
4. 計画の策定体制	3
5. 都市計画マスタープランの位置づけ	4
第2章 都市の現状と課題	5
1. 社会経済動向の変化と法制度の動き	5
（1）近年の社会経済動向	5
（2）近年の法制度改正等の動き	7
2. 碧南市の現状と課題	8
（1）人口動向からの課題	8
（2）産業構造からの課題	10
（3）土地・建物利用からの課題	12
（4）市街化動向からの課題	15
（5）交通体系からの課題	16
（6）都市基盤整備状況からの課題	20
（7）防災からの課題	23
（8）地域資源からの課題	25
第3章 都市づくりの理念と目標	27
1. 都市づくりの理念	27
2. 都市づくりの目標	28
3. 将来フレームの設定	29
（1）人口フレーム	29
（2）産業フレーム	30
4. 将来の都市構造	31
（1）広域的な交流軸の形成	31
（2）集約型の市街地の形成	31
（3）良好な居住環境の形成	32
（4）産業拠点の形成	33
（5）市の特性を活かした都市環境の形成	33
第4章 全体構想	35
1. 土地利用の方針	35
2. 都市施設等の整備の方針	37
（1）都市施設等（共通）の方針	37
（2）交通施設の整備方針	38
（3）公園・緑地の整備方針	42
（4）河川の整備方針	43
（5）上・下水道の整備方針	43

(6) 港湾の整備方針	44
(7) その他の都市施設等の整備方針.....	44
3. 住宅・居住環境の整備の方針	45
4. 自然環境の保全及び都市環境の形成の方針	46
5. 都市景観の形成の方針	47
6. 防災施設の整備の方針	48
第5章 地域別構想	49
1. 地域区分の設定	49
2. 各地域のまちづくり構想	50
(1) 西端地域のまちづくり構想.....	50
(2) 新川地域のまちづくり構想.....	57
(3) 旭地域のまちづくり構想.....	64
(4) 中央地域のまちづくり構想.....	71
(5) 大浜北部・棚尾地域のまちづくり構想.....	78
(6) 大浜南部地域のまちづくり構想.....	86
第6章 計画の実現に向けて	93
1. 基本的な考え方	93
2. 市民・事業者・行政の協働によるまちづくり体制の構築	94
(1) 協働の枠組	94
(2) 活用方策	95
3. 計画の進捗管理と必要に応じた見直し	97
(1) P D C Aサイクルによる進捗管理.....	97
(2) 計画の見直しの考え方.....	98

【参考資料】

用語一覧.....	参考-1
〔※ 用語一覧に掲載の語句は、本文中に(*)を付けています。〕	
掲載写真の説明.....	参考-7
碧南市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定委員会設置要綱.....	参考-8
碧南市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定委員会名簿.....	参考-10
碧南市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定産業部会名簿.....	参考-11
碧南市都市計画マスタープラン及び緑の基本計画策定行政部会名簿.....	参考-11
策定の経緯.....	参考-12

注記 方針の文末の表現については、以下の考え方で分類しています。

～検討します。	現在はまだ計画がないもので、今後、事業計画として位置づけることができるかを検討していくもの。
～推進します。	現在事業化の見込みがあるものや、改定前の都市計画マスタープラン等で位置づけられていて、事業化されているもの。
～促進します。	他の団体等を含めて、事業化を促すもの。
～図ります。	事業化される可能性が高いもの。